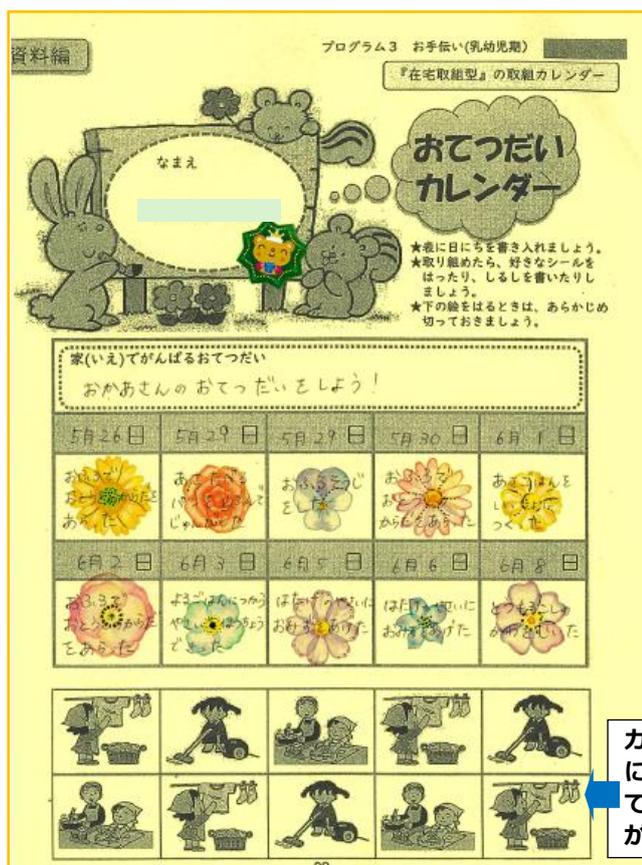


高山短期大学附属幼稚園



(概要) 家庭教育プログラム(乳幼児期編) みんなで子育てⅡに紹介してある「たかがお手伝い、されどお手伝い!」の資料とお手伝いカレンダーを活用し、「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動に取り組んだ。(県作成: みんなで子育てⅡ P35~)

(約束) お母さんのお手伝いをしよう



(約束) おはし・スプーン・フォークの準備をする



家族から

- ・「タオルたたみ」をお手伝いに決めましたが、なかなか上手にできませんでした。「折り紙を折るように角と角を合わせて…」と、イメージできるものに例えたらどんどん上手になり、今では三つ折りも上手になりました。
- ・わが家では、父母が長男に食器の片づけを教え、その長男が次男に教え、長男と次男が今長女に教えと、お手伝いを続けてくれています。長女はまだ割れる食器拭きが上手ではないので、机の上に置いたままで拭き取りの手伝い中です。食器の洗い流しは2人の兄が行い、3人で片付けるのを母が少し離れたところからそっと見守っています。

(まとめ) 子どもたちが家族の一員としてお手伝いに取り組むことで、家庭内にコミュニケーションが生まれ、成長とともにできることが増えることに自信を持ち、幼稚園でも家庭でも前向きに生活しようとする姿が見られるようになった。